

# 横手市納貯連

# 会報

第100号

平成30.2

第51回目となる「中学生の税についての作文」募集事業には市内8校から490編の応募がありました。審査の結果、日本税務協会会長賞をはじめ、12編が入選しました。また、募集に長年貢献してきた横手北中学校に全国納税貯蓄組合連合会会長感謝状が贈られました。

表彰式は、税の週間にちなみ平成29年11月13日(月)、平和町「横手セントラルホテル」において開催され、受賞者に賞状と記念品が手渡されました。

日本税務協会会長賞1名、全国納税貯蓄組合連合会優秀賞1名、横手税務署長賞2名、横手市納税貯蓄組合連合会会長賞8名。(詳細は2ページをご覧ください)



〈受賞者全員で記念撮影〉

中学生の「税についての作文」  
横手税務署と共催で表彰式実施

## 税金の滞納を防ぐ



横手市納税貯蓄組合連合会

副会長 塩田 豊一

(雄物川地域納貯連会長)

十二月十五日市報よこてに「滞納には厳しく対処します。」という見出しで、滞納解消への取り組みとして五項目をあげております。

二十八年度には七百十二件、四千万円近くの差し押さえがありました。

私が所属している下小路納税組合は昭和二十六年、行政の指導の下結成されました。

敗戦後六年目、当時の社会状況、国家は国破れて山河在りの姿で、各家庭では衣・食・住は足りず、飢えと生活苦で赤貧を洗うがごとしでした。納税もままならず、日掛け、月掛け、心掛の標語にして努めてまいりました。その当時組合員はほとんど日掛けで対処しておりました。

六十六年間も先輩の皆様のご努力によって維持してきましたが、人口減少が進み、空家が多くなり組合員が減っております。また、人口の高齢化によって、組合の維持をすることが難しくなっております。

税金を滞納するようになっていく家計は破綻しております。年間の総収入はきちんと抑える。そして総収入内で支出する。赤字家計は極力支出を抑えるしかありません。い・い・ふ・り・こ・ぎ・は・絶・対・に・し・な・い。そうすれば生活が安定して静かな小さな幸せができます。

# 税についての作文

上位二作品は、「横手かまくらFM (77・4MHz)」で本人の朗読により紹介されました。

## 【日本税務協会会長賞】

佐藤 凜 『姉の姿から学んだこと』 平鹿中一年

## 【全国納税貯蓄組合連合会優秀賞】

佐藤 大斗 『災害から税金の必要性について考える』 横手明峰中三年

## 【横手税務署長賞】

伊藤 紬 『納税』という絆の中で』 横手北中三年

佐藤 愛華 『笑顔をつくる税』平鹿中二年

## 【横手市納税貯蓄組合連合会長賞】

長井 駿介 『ひとりのみんなのために』 横手南中三年

佐藤 夏希 『将来の日本を考える』 横手北中三年

織田美由紀 『税金のあり方』 増田中三年

佐々木菜央 『税金の大切さ』 十文字中三年

菅原 陽向 『税金』そして社会人に感謝』 十文字中三年

佐藤 亜衣 『身近な税金』 山内中三年

菊池 新菜 『憩いの場を残すために』 横手明峰中三年

照井昇太郎 『人を救う力』 横手清陵学院中二年

横手北中学校

## 姉の姿から学んだこと



横手市立 平鹿中学校一年 佐藤 凜

私には二歳上の姉がいる。その姉は、中学校入学を機に剣道部に入った。小学校時代はブラスバンド部に所属し、運動とは無縁だった姉の挑戦に当時の私は驚かされた。毎日汗だくになって返ってくる姉。時には腕に大きなあざを作ってきた時もあった。姉の挑戦に驚かされたのは、姉が脊柱側湾症という骨の病を抱えていたことも大きい。脊柱側湾症とは、体を支える脊柱が湾曲する病だ。剣道は竹刀を振るだけでなく、相手と体をぶつけることもある。姉にとつて、不安定な上体を支えながら稽古をすることには、たくさんの苦しさがあったはずだ。しかし、家での姉は、そんな苦しさを口に出さなかった。いつも笑顔で優しい姉。挑戦を続ける姉は、いつしか私のおこがれの存在に変わっていった。

今年の春、私も姉の後を追って、剣道部に入部した。練習は、想像以上に厳しいものだった。私は姉と四カ月間練習を共にした。家での優しい姉の姿とは違う、真剣でひたむきな姿。私の知らなかった姉の姿を見て、益々姉の偉大さに気づいた。七月の全県総体、姉の集大成の試合を見た。試合が終わり涙を流す姉を見て、私の胸は熱くなった。

姉は、この夏、脊柱側湾症の手術をした。この時期に手術をした理由は、部活動の仲間に迷惑をかけないように、引退まで先延ばしにしてきたからだ。手術は、長時間かつた。そこから二週間の入院生活。家に帰ってきた姉は、曲がっていた骨がまっすぐになり、二センチ身長が伸びていた。帰ってきた姉の懐かしい明るい笑顔に、私は安心した。

ところで、この姉の大手術と入院には多額のお金が必要だったはずだ。しかし、実際に我が家での負担は、ほとんどなく、姉の手術費や入院費は、国が負担してくれているようだ。こうした社会保障が可能なのは、税金のおかげだと父が教えてくれた。父の話の聞いて、私は小学校で税金について学んだことを思い出した。税金は、私たちの暮らしの安全や、平等に教育を受けるために使われているということだった。私は、今回の姉の手術費などのお金は、一体どの税が使われているのかと興味をもち、改めて調べてみた。すると私にとつて身近な税である消費税が使われているということだった。年間の消費税の総額は、二十一兆円。そこから高齢者の年金、医療、介護や子育てを支援するために分配される。二十一兆円という金額は、想像もつかないほど膨大な額だが、それだけたくさんの税金が、多くの人たちを笑顔にしているということ。姉の手術を通して、実感することができた。

## 災害から税金の必要性について考える



横手市立 横手明峰中学校三年 佐藤 大斗

税を納めるということは、自分や、自分にとつて大切な人、そして出会ったことのない誰かや、その誰かの大切な人を守る素敵なシステムだと思ふ。税を通しての幸せの共有。つながりの中から生まれるたくさんの幸せ。この幸せに感謝しながら、姉のように挑戦し続ける一日一日を過ごしていきたい。

夏休みに入る直前、僕の住んでいる大森町に大雨が降った。今まで体験したことがない量の雨が降り続き、道路に水があふれ、田んぼは冠水し、やつの思いで家に着いた。六時から避難勧告が出され、大急ぎで近くの公民館へ向かった。そこにはすでに係の人がいて、中に案内してくれた。夕食がまだの人に備蓄していたカップラーメンやジュース、お茶が配られ、毛布も貸し出された。これらはみんなが納めた税金によって確保され、大勢の人が避難を要した時に身を寄せられる建物が維持されているのだ。しかも、行政の人は避難者が困らないように、安心して休めるように、一晩中見守ってくれていたのだ。ずいぶん気が楽になった。

翌日には水が引いていったが、家に帰ると裏山が崩れ、小屋に土砂が入ってしまった状態だった。大森町のあちこちで、床上浸水や床下浸水の被害があり、家財道具を処分するなど、大勢の人が片付けに追われていた。我が家も帰宅してからが大変だった。僕も軍手に長靴、頭にはタオルを巻き、スコップで土砂を寄せるのを手伝った。土砂に埋もれた自転車を取り出し、泥を洗い流し、再び乗れる状態に戻した時にはとてもうれしかった。土砂の中から取り出したものの、使えなくなってしまった物は、高台にあるグラウンドに処分しに行った。処分する場所を行政がすぐに用意してくださったので、作業がずいぶんはかどった。

避難所には保健師さんが回ってきてくれたこともうれしかった。血圧や脈を計ってくれて、体調について困っていることはないか聞き取ってくれた。他の日には、スクールバスの担当の人が回ってきてくれた。僕たちは多くの人に助けられて暮らしているんだと改めて実感した。

災害の立て直しは、大きな機械でどんな土砂を寄せたり、機械の入れない場所は人力で、多くのボランティアの人にも助けられたりしながら進んでいった。

今回の水害を通して、みんなから納められた税金のおかげで行政が機能し、避難者がすぐに受け入れてもらえる場所があり、食料も確保されていることがありがたいと思つた。

納税はとて大変なことだけれど、必要時に使われ、いざという時に税に守られ、税に救われることを身近に感じた数日間だった。税金なくしては、生活は成り立たない。全て機能しない。社会全体で助け合う税の仕組みが僕たちを救ってくれた。今回の災害から、税金を取られるというマイナスのイメージではなく、様々な面で支えられている、助けられているというプラスのイメージをもつて生活していきたいと思つた。

これからも税金の必要性を感じながら、税金に感謝しながら暮らしていきたい。そして、僕が納税する年になったら、責任をもって納めていきたいと強く思つた。

## 平成二十九年度 表彰

納税活動に尽力され、各種表彰や感謝状を受賞された方々は次のとおりです。おめでとうございます。

### 【財務大臣納税表彰】

齋藤 善一 公益社団法人横手法人会 会長

### 【秋田県納税貯蓄組合連合会長表彰】

(納税貯蓄組合活動功労者)

今田 保雄 古内納税貯蓄組合長(十文字)

(優良納税貯蓄組合)

松 原 納税貯蓄組合(大森)

下 今 泉 納税貯蓄組合(十文字)

### 【横手市納税貯蓄組合表彰】

塩田 豊一 横手市納税貯蓄組合連合会 副会長

岩佐 信弘 横手間税会 会長

### 【横手市長納税功労表彰】

(優良納税貯蓄組合)

二 井 山 納税貯蓄組合(雄物川)

東二第一 納税貯蓄組合(雄物川)

知恵ヶ沢 納税貯蓄組合(大森)

(納税貯蓄組合功労者)

阿部 昭二 鍋ヶ沢納税貯蓄組合(増田)

富田 篤 高畑下納税貯蓄組合(雄物川)

佐藤 政彦 西手取納税貯蓄組合(雄物川)

小野 順一 薄井明泉納税貯蓄組合(雄物川)

### 平成二十九年度市連総会

平成二十九年六月三十日(金)雄物川コミュニティセンターにおいて平成二十九年度定期総会を盛大に開催しました。

総会に先立ち、優良納税貯蓄組合三団体、納税貯蓄組合功労者四名への市長表彰が行われました。議事においては、平成二十八年度事業報告・収支決算、及び平成二十九年度事業計画・収支予算(案)が承認されました。

役員改選は、草薙理事、下夕村理事が新任されました。

## 視察交流研修だより

平成二十九年十月三十日(月)、当市視察団二十名が弘前市納税貯蓄組合連合会を訪問いたしました。

弘前市役所に隣接する弘前市図書館二階視聴覚室で伊藤弘前市納税連会長他八名との対面方式での合同視察交流研修を行い、相互の組合の状況やともに抱える課題と、どう対処しているかについて、忌憚のない意見交換を行いました。

弘前市でも横手市納税連と同様、組合員の高齢化、組合長の後継者不足により、組合員、組合数は、年々減少しているという課題がありました。その対策として、補助金に新規加入組合員割や若年組合員加算割(六十歳未満の新規加入組合員)を設け、新規組合員加入を図っており、毎年一五〇名程度の加入があるとのことでした。

また、組合の存在価値がなくなるとの考えから、市全体としては口座振替の推進はしておらず、各単位組合に任せているとのことでした。

研修予定時間を上回る活発な意見交換がされ、視察団一行は大いに刺激を受け、今後の活動に活力を与える、有意義な研修になりました。

この後、弘前市のご厚意で市立観光館を案内いただき、ねぶたや津軽塗など津軽の伝統文化にふれることができました。



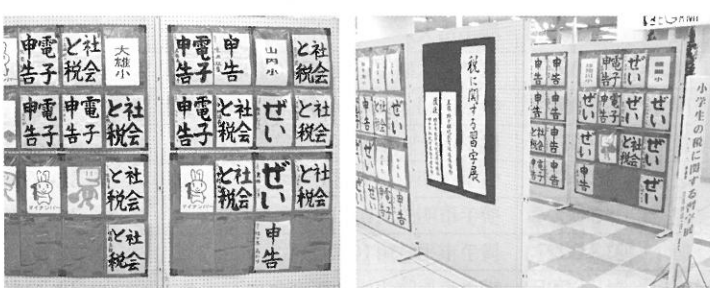
## 小学生習字 作品展



横手租税教育推進協議会の主催により、『小学生の税に関する作品展』が開催されました。これは租税教育の一環として、次代を担う児童が税に対して関心を持つてもらうことを目的として毎年、税を考える週間(十一月中旬)に開催しているものです。

金賞受賞者は次のとおりです。

▽三年生の部 澤井彩歩(朝倉)、黒政寧々(雄物川)、金子美寿輝(醍醐)、堀江莉緒(横手北)、新山遥斗(浅舞)



▽四年生の部 齊藤莉乃(十文字第二)、伊藤光希(横手北)、久米真翔(横手南)、小松田優依(浅舞)、後藤愛里(雄物川)

▽五年生の部 大友永遠(大森)、丹波桐子(大森)、高橋沙良(栄)、高橋杏那(増田)、小林諭生(旭)

▽六年生の部 本間春望(横手南)、山下明澄(横手北)、高橋杏奈(十文字第二)、菊地郁哉(大森)、水溜結子(横手南)

# 告知板

## 税務署からのお知らせ

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください

☆国税局や税務署の職員を名乗る者からアンケートや年金受給調査と称して、個人情報聞き出そうとする事例が多発しています。  
 ☆不審な電話があった場合には、最寄りの税務署にお問い合わせください。

**横手税務署**  
 ☎ 0182 (32) 6090

# 平成29年分 確定申告

申告書には  
マイナンバーの  
記載が必要です!

確定申告は、  
自宅から  
ネットが便利  
□早い □待たない  
□24時間いつでもOK

国税庁  
ホームページで  
申告書を作成

紙帳簿控除の提出書類が  
簡略化されます

詳しくは **確定申告** 検索

申告の際には  
マイナンバーの記載+本人確認書類の提示 又は 写しの添付 が必要です  
※e-Taxで提出する場合は、本人確認書類の提示又は写しの添付は不要です

## 申告と納税

所得税および復興特別所得税  
贈与税

平成30年  
**3月15日(木)まで**

所得税および復興特別所得税の確定申告の窓口での相談・申告書の受付は、平成30年2月16日(金)からです。

消費税および地方消費税  
(個人事業者)

平成30年  
**4月2日(月)まで**

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」の記載漏れのないようご注意ください。

事業税・住民税の申告期限  
平成30年3月15日(木)まで

税務署・都道府県・市区町村

## 金融と納税のご相談は最寄りの金融機関で

- |        |        |             |
|--------|--------|-------------|
| 北都銀行   | 横手支店   | ☎ 32 - 3031 |
| 北都銀行   | 横手駅前支店 | ☎ 32 - 0030 |
| 北都銀行   | 横手西支店  | ☎ 33 - 6020 |
| 秋田銀行   | 横手支店   | ☎ 32 - 3150 |
| 秋田銀行   | 横手条里支店 | ☎ 32 - 2081 |
| 北日本銀行  | 横手支店   | ☎ 32 - 2380 |
| 秋田信用金庫 | 横手支店   | ☎ 32 - 6380 |
| 羽後信用金庫 | 横手支店   | ☎ 32 - 8211 |
| 羽後信用金庫 | 横手西支店  | ☎ 33 - 2700 |
| 東北労働金庫 | 横手支店   | ☎ 32 - 6112 |

横手金融懇談会

## 「税」についての依頼は税理士へ!!

東北税理士会 横手支部 事務局 TEL (0182) 33-7093

氏名	郵便番号	事務所	電話番号
工藤 義和	013-0008	横手市睦成字八幡田7番地5	33-4334
藤井 幸雄	013-0061	横手市横手町字三ノ口18番地1	33-1671
加賀谷正純	013-0062	横手市駅南二丁目5番11号	32-7690
齊藤 榮悦	019-0529	横手市十文字町字海道下33番地11	42-4020
滑川 利生	013-0018	横手市本町7番38号	33-7050
安土 健男	013-0018	横手市本町8番34号	33-2814
高山 安雄	013-0064	横手市赤坂字荒沼29番地1	33-2642
高橋 喜晃	013-0051	横手市大屋新町字大平593番地1	35-1700
新谷 靖	013-0071	横手市八幡字上長田110番地7	33-7093
佐藤 増彦	013-0063	横手市婦気大堤字婦気前258番地4	36-3418
茂木 千章	019-0531	横手市十文字町字上佐吉開54番地1	42-2616
飼田 一之	013-0028	横手市朝倉町6番8号	32-7005
多賀系 豊	013-0004	横手市明永町6番17号	33-3079
高橋 功	013-0027	横手市平城町10番30号	32-8066
塩田 洋一	013-0205	横手市雄物川町今宿字今宿72番地	22-2141
畑 練造	013-0019	横手市二葉町1番26号	32-0159
堀江 光雄	013-0005	横手市幸町4番59号	32-4043
小坂 義博	013-0033	横手市旭川三丁目5番6号	33-2718
田口 陸	013-0063	横手市婦気大堤字婦気前258番地4	36-3418
渡部 誠	019-0507	横手市十文字町上鍋倉字上掬5番地1	42-3801
高橋 克史	013-0063	横手市婦気大堤字婦気前258番地4	36-3418
桐田 良平	013-0060	横手市条里一丁目3番24号オフィス駅西1階103号	23-6241
泉田 雅俊	013-0027	横手市平城町10番24号	38-8176